

輸出事業計画

※申請者名：春日井製菓（株）、品目：菓子（グミ、豆菓子）

1. 輸出における現状と課題

●アメリカ

- ・米系市場は販促費・導入費が高く、陳列スペース確保や回転率確保が難しく競争が激しい
- ・健康志向（Vegan、Plant Based等）への対応が求められる
- ・現地嗜好に合った規格・包装でないと採用が進まない

●韓国

- ・現地ブランドや輸入品との価格競争が激しく、日本品は高価格
- ・コンビニ導入ハードルや販促費負担が大きい

●東アジア（香港・台湾・中国等）

- ・価格帯や内容量など現地に合った売価設定が必要
- ・現地語表示など包材・規格対応が求められる
- ・手に取りやすい商品設計でないと販売拡大が難しい

2. 輸出事業計画の取組内容

●アメリカ

- ・展示会出展・商談強化により販路を拡大
- ・米系市場向けに規格・包装を最適化し、陳列対応を実施
- ・健康志向対応や差別化商品を開発し採用を促進

●韓国

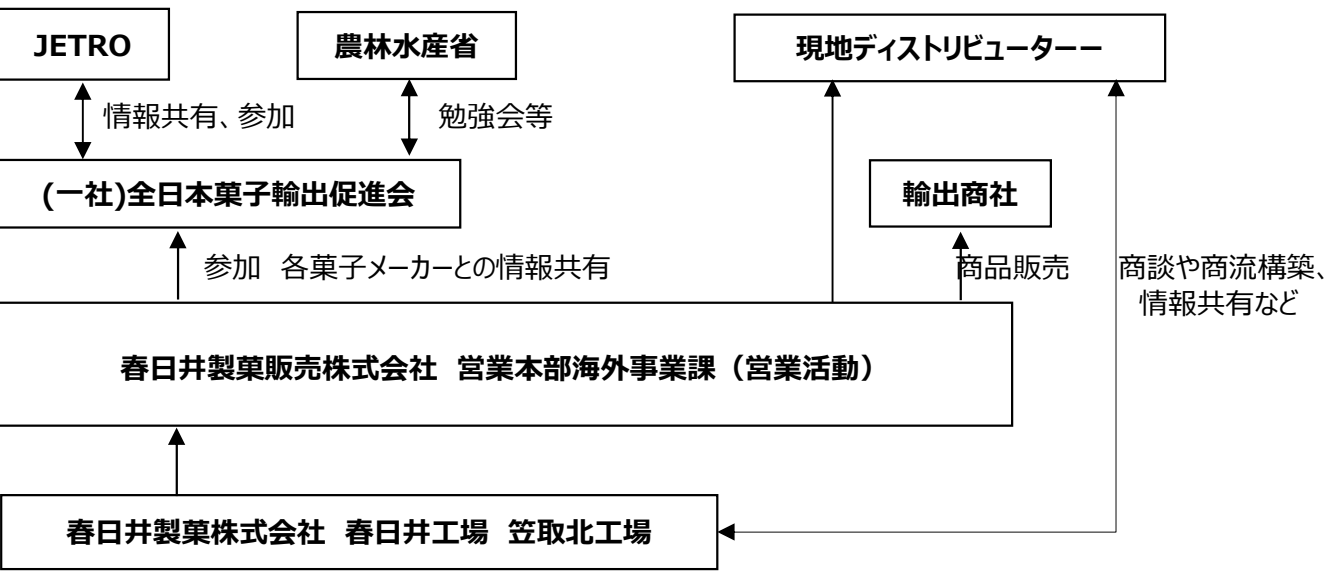
- ・価格・商品設計の見直しにより差別化を図る
- ・販促費の高いコンビニからEC販売へシフトし、利益を確保しつつ販路を拡大

●東アジア（香港・台湾・中国等）

- ・現地価格に合わせた規格・内容量で商品展開
- ・現地語表示対応や包材の最適化を実施
- ・各地域の販売条件に合わせた商品設計で販売拡大

輸出事業計画
※申請者名：春日井製菓（株）、品目：菓子（グミ、豆菓子）

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



PDCAサイクル
P:計画の策定ニーズを把握し、製品規格を検討
D：現地のディストリビューターを交えて商談し、商流の構築
C：現地のディストリビューターを通じて小売での売価・店頭価格・配荷・売上の情報をいただく。
A：現地のディストリビューターからの情報を元に計画を見直す

4. 輸出目標額

輸出する農林水産物・食品の現状及び目標
(輸出品目：グミ、豆菓子合計)

	令和3年	目標年 (令和11年)
輸出額(千円)	569,473	1,160,609
輸出量 (kg)	450,421	751,032
輸出先国	アメリカ、韓国、香港、台湾、中国	アメリカ、韓国、香港、台湾、中国
生産量 (kg)	450,421	751,032